

NY マーケットレポート (2017年6月30日)

昨夜の NY 市場は、米国債利回りの上昇を受けてドル/円は序盤から上昇基調となった。ロンドン市場終了時のドル買いに加えて、ダウ平均株価が一時 100ドル超上昇し、米国 6 月シカゴ購買部協会景気指数が 2014 年 5 月以来の高い水準となる 65.7 となったことが、ドル/円を中心としたクロス円上昇の追い風となった。

また、ロンドン市場終了後には、米国 10 年債利回りが一時 2.3%超の上昇となったことで、ドル/円は 112.60 円を付けた。さらに原油が 2 週間ぶりに 46ドルを回復する上昇を見せるなど、ドル、米国株、原油、米国債利回りが軒並み上昇する展開となった。

2017年6月30日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.06	112.18	111.74
EUR/JPY	127.90	128.34	127.72
GBP/JPY	145.80	145.93	145.48
AUD/JPY	86.00	86.35	85.91
EUR/USD	1.1413	1.1445	1.1402

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.08	111.82
EUR/JPY	127.92	127.45
GBP/JPY	145.82	145.14
AUD/JPY	86.11	85.86
EUR/USD	1.1416	1.1392

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.46	112.60	111.86
EUR/JPY	128.46	128.60	127.68
GBP/JPY	146.51	146.55	145.22
AUD/JPY	86.48	86.50	86.00
NZD/JPY	82.38	82.48	82.03
EUR/USD	1.1423	1.1428	1.1396
AUD/USD	0.7690	0.7697	0.7667

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21349.63	+62.60
S&P500	2423.41	+3.71
NASDAQ	6140.42	-3.93
日経225 (CME)	20070	+50
トロント総合	15182.19	-31.23
ボルサ指数	49857.49	+659.36
ボヘスバ指数	62899.97	+661.02

7/3 経済指標スケジュール

08:30 6月【豪】AiG製造業指数
 08:50 2Q【日】日銀短観
 10:30 6月【豪】ANZ求人広告件数
 10:30 5月【豪】住宅建設許可件数
 10:45 6月【中国】財新メディア製造業PMI
 14:00 6月【日】自動車販売台数
 14:00 6月【日】消費者態度指数
 16:00 6月【トルコ】消費者物価指数
 16:00 6月【トルコ】生産者物価指数
 16:00 6月【トルコ】製造業PMI
 16:15 5月【スイス】実質小売売上高
 16:30 6月【スイス】製造業PMI
 16:50 6月【仏】製造業PMI
 16:55 6月【独】製造業PMI
 17:00 6月【欧】製造業PMI
 17:30 6月【英】製造業PMI
 18:00 5月【欧】失業率
 18:00 6月【南アフリカ】製造業PMI
 22:00 6月【シンガポール】購買部景気指数
 22:00 6月【シンガポール】電子産業指数
 22:45 6月【米】製造業PMI
 23:00 6月【米】ISM支払価格-
 23:00 6月【米】ISM製造業景況指数
 23:00 5月【米】建設支出(前月比)

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1242.30	-3.50
NY 原油	46.04	+1.11
CME コーン	381.00	+11.50
CBOT 大豆	954.75	+30.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.38%	1.37%
3年債	1.55%	1.52%
5年債	1.89%	1.85%
7年債	2.14%	2.10%
10年債	2.30%	2.27%
30年債	2.83%	2.82%

ドイツ10年債	0.463%	0.448%
英国 10年債	1.254%	1.248%

7/3 主要会議・講演・その他予定

ブラード・米セントルイス連銀総裁発言
 欧州議会・本会議(～7/6)

NY 市場レポート

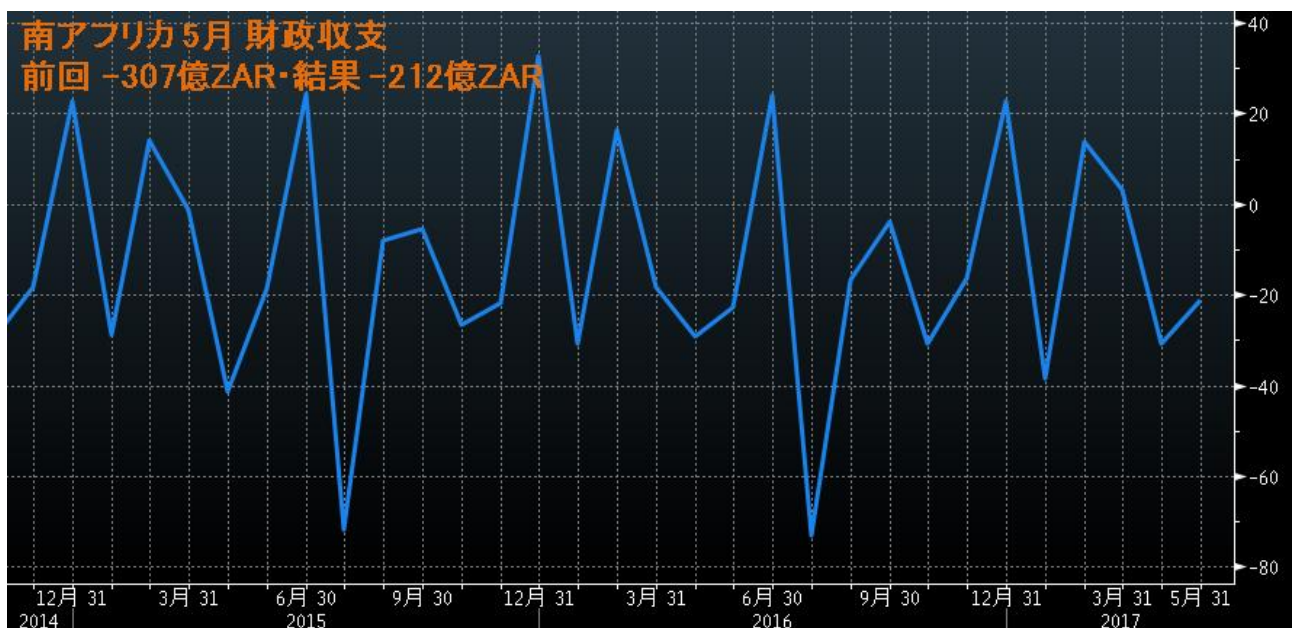
21:00

◆< 経済指標の結果 >

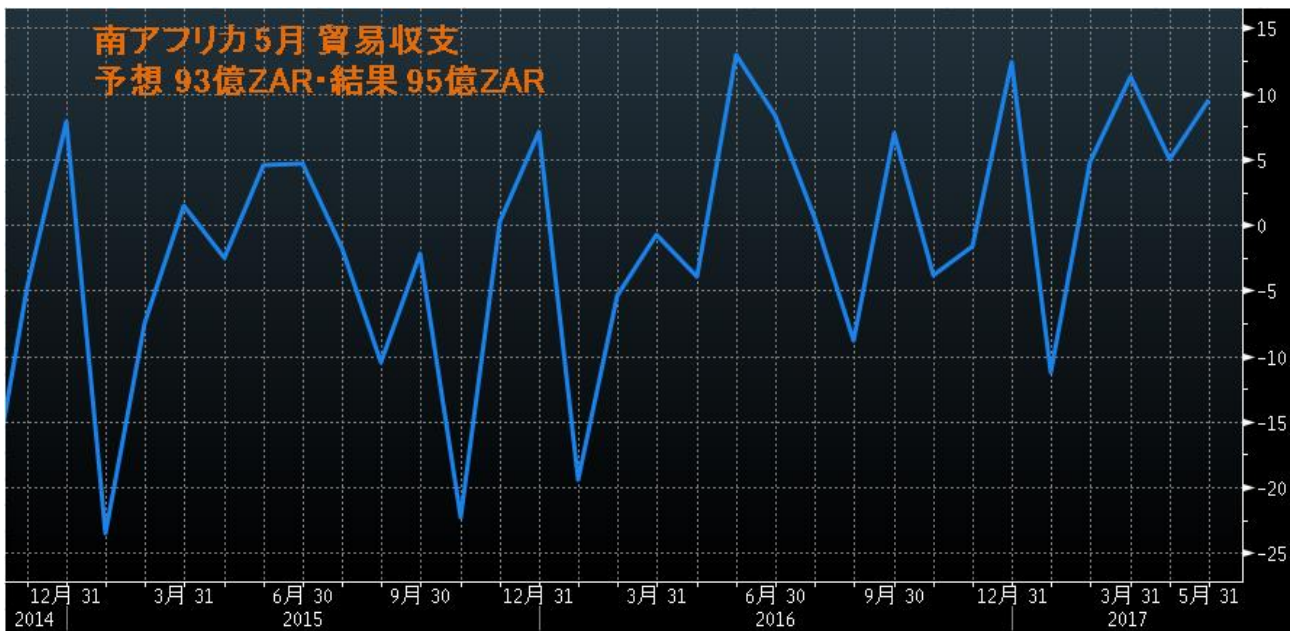
- ・ 6月ポーランド 消費者物価指数(前月比) -0.2%(予想:0.0%・前回:0.0%)
- ・ 5月南アフリカ 財政収支 -212 億 ZAR(前回:-307 億 ZAR)
- ・ 5月南アフリカ 貿易収支 95 億 ZAR(予想:93 億 ZAR・前回:51 億 ZAR⇒50 億 ZAR)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

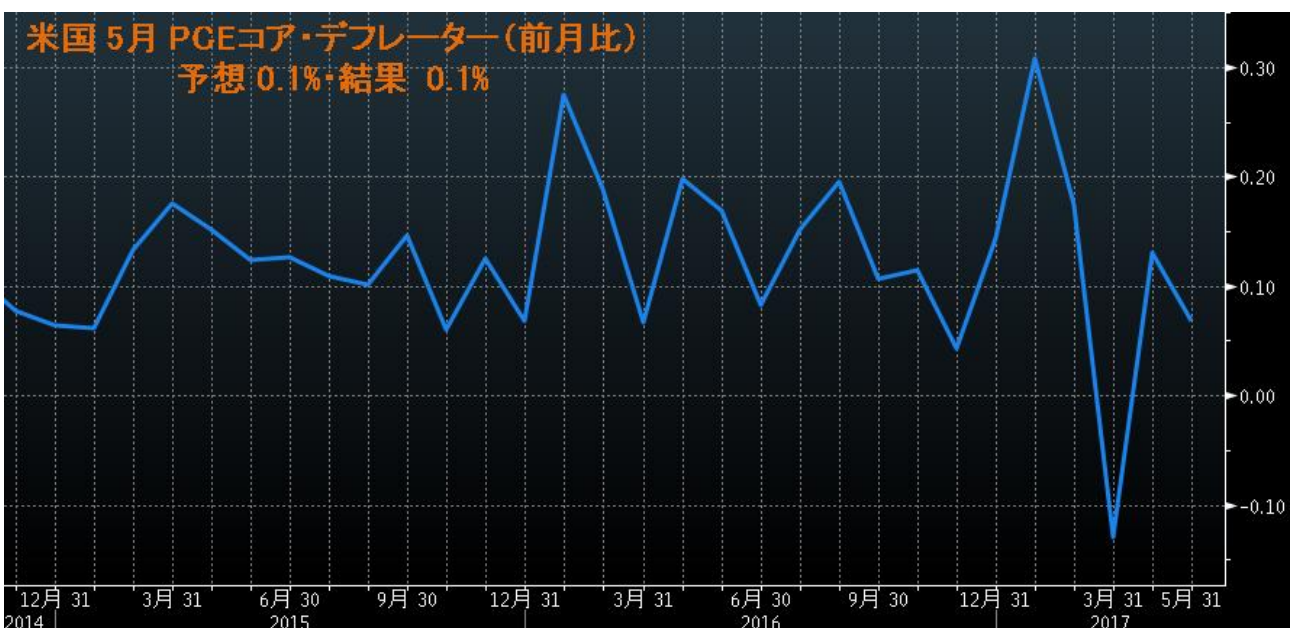


出所 : Bloomberg

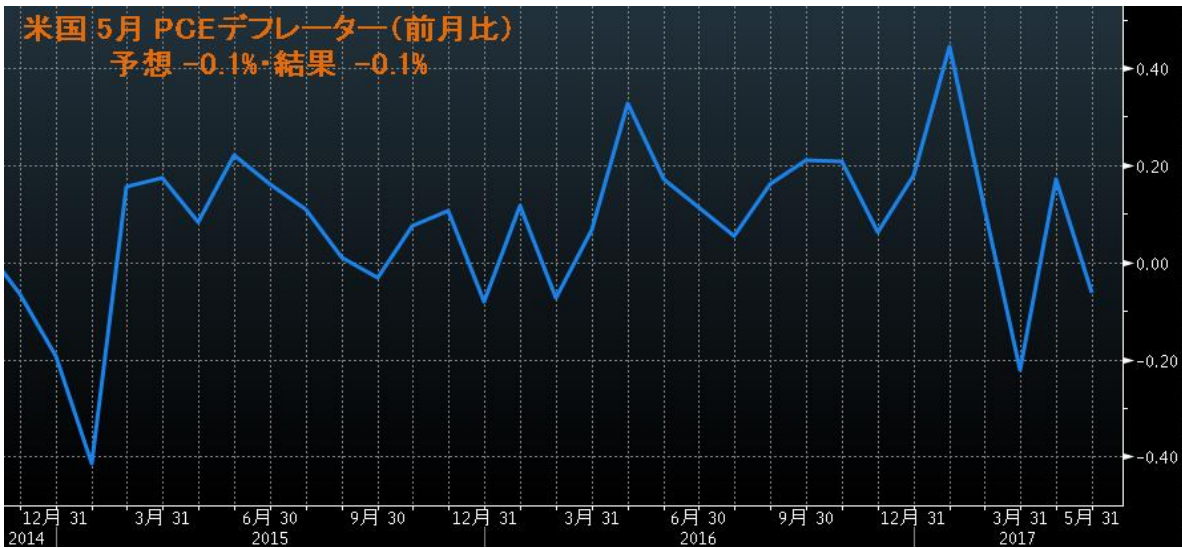
21:30

◆<< 経済指標の結果 >>

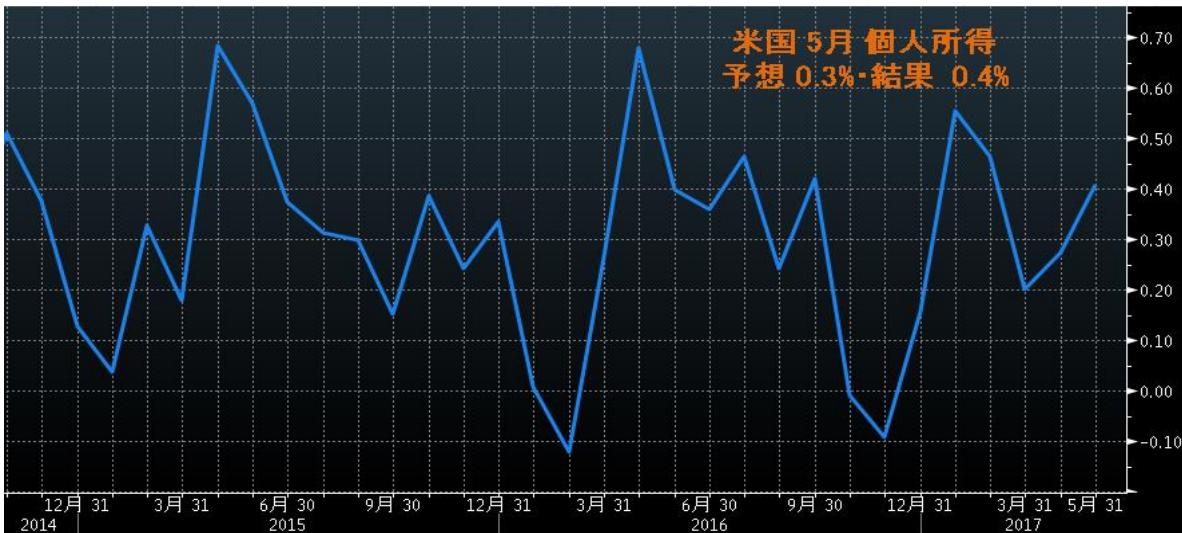
- ・ 5月米国 PCEコア・デフレーター (前月比) 0.1%(予想:0.1%・前回:0.2%⇒0.1%)
- ・ 5月米国 PCEデフレーター (前月比) -0.1%(予想:-0.1%・前回:0.2%)
- ・ 5月米国 個人所得 (前月比) 0.4%(予想:0.3%・前回:0.4%⇒0.3%)
- ・ 5月米国 個人支出 (前月比) 0.1%(予想:0.1%・前回:0.4%)



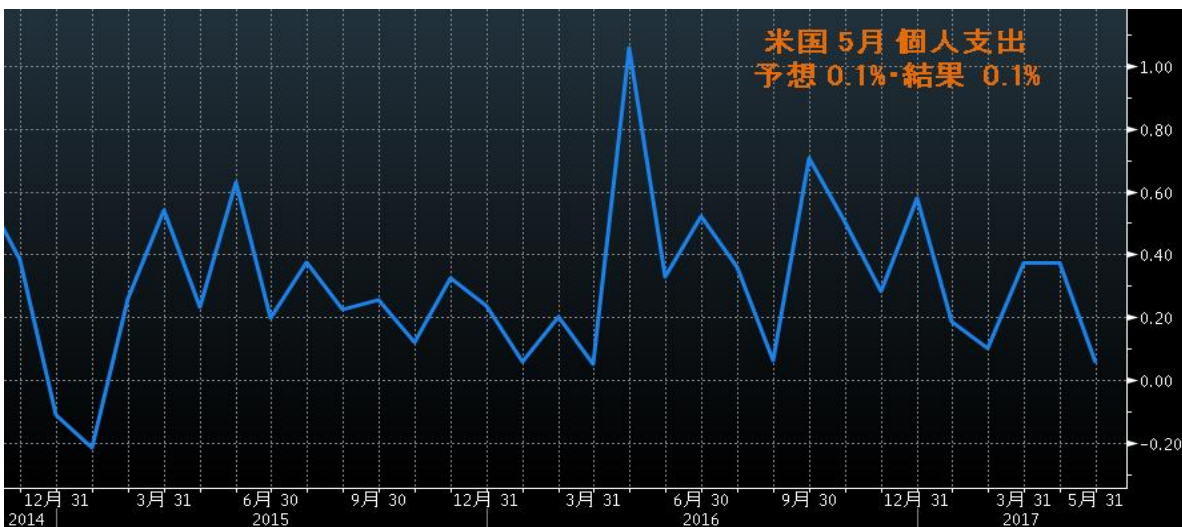
出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀米個人所得・支出▶

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
個人所得	0.4	0.3	0.2	0.5	0.6	0.2
賃金・給与	0.1	0.5	0.0	0.7	0.6	0.1
可処分所得	0.5	0.3	0.2	0.4	0.6	0.2
個人消費支出	0.1	0.4	0.4	0.1	0.2	0.6
個人貯蓄率	5.5	5.1	5.1	5.2	5.0	4.59

5月の米個人支出は市場予想と一致し、前月比+0.1%となった。一方、個人所得は市場予想+0.3%のところ+0.4%となり、市場予想を上回った。米FRBが金融政策の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年比で+1.4%となり、前月から-0.3ポイントとなり、3ヵ月連続で上昇率が縮小した。変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数は、前年比+1.4%となり、FRBが目標とする2.0%を引き続き下回った。個人貯蓄率は5.5%となり昨年9月以来の高水準となった。

21:30

◆◀経済指標の結果▶

- ・4月カナダ GDP（前月比）0.2%（予想:0.2%・前回:0.5%）
- ・4月カナダ GDP（前年比）3.3%（予想:3.4%・前回:3.2%）
- ・5月カナダ 原料価格指数（前月比）-1.8%（予想:0.0%・前回:1.6%）
- ・5月カナダ 鉱工業製品価格（前月比）-0.2%（予想:0.4%・前回:0.6%）



出所：Bloomberg

22:45

◆◀経済指標の結果▶

米国6月シカゴ購買部協会景気指数 65.7(予想:58.0・前回:59.4)

指標結果データ

◀シカゴ購買部協会景気指数▶

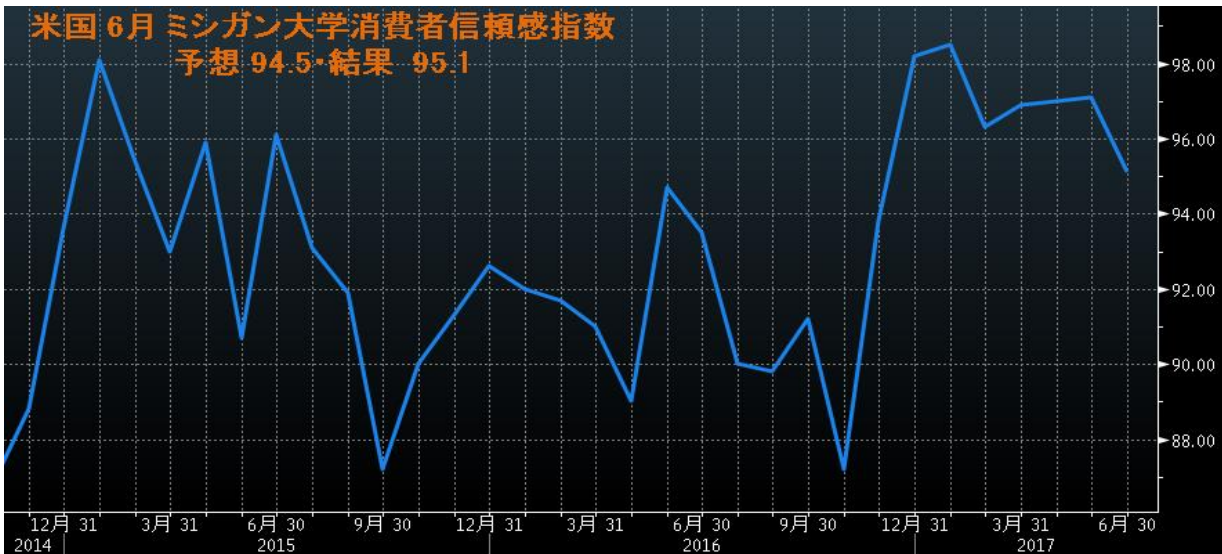
	6月	5月	4月	3月	2月	1月
景気指数	65.7	59.4	58.3	57.7	57.4	50.3

※6月のシカゴ購買部協会景気指数は、2014年5月以来の高水準となった。

23:00

◆◀ 経済指標の結果 ▶

・米国6月ミシガン大学消費者信頼感指数 95.1(前回:94.5・予想:94.5)



出所：Bloomberg

◀ミシガン大学消費者信頼感指数▶

	6月速報	6月速報	5月	4月	3月	2月	1月
消費者信頼感	95.1	94.5	97.1	97.0	96.9	96.3	98.5
景気現況指数	112.5	109.6	111.7	112.7	113.2	111.5	111.3
消費者期待指数	83.9	84.7	87.7	87.0	86.5	86.5	90.3
1年インフレ	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.7	2.6
5年インフレ	2.5	2.6	2.4	2.4	2.4	2.5	2.6

6月のミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想の94.5を上回る95.1となり、6月の速報値から0.6ポイント上昇した。現状指数は112.5と6月速報値から2.9ポイント上昇、先行指数は83.9と6月速報値から0.8ポイント低下となった。また、1年後のインフレ期待は2.6%で6月速報値と変わらなかった。

23:30

◆◀ 経済指標の結果 ▶

・2Qカナダ企業景況感調査[予想売上] 31.00(前回:21.00)



出所：Bloomberg

◆《欧州株式市場》

欧州株式市場では、テクノロジー株が上げたものの、銀行株と化学株が全体を押し下げた。ストックス欧州 600 指数は 4 日続落となった。FT100 指数は英国の個人消費に対する先行き警戒感が強まったこと、DAX 指数はユーロ圏の金融政策が引き締めに向かうとの見方が重しとなった。



出所：Bloomberg

2:31

◆《主要ニュース》

仏国民戦線のルペン氏、EU 資金の不正利用で訴追

3:25

◆NY 金は、前日比 3.50 ドル安の 1 オンス=1242.30 ドルで取引を終了した。

《 NY 金市場 》

NY 金は、米国に続き欧州の中央銀行も金融緩和の縮小に動くとの思惑で欧米の長期金利が上昇していることや、外国為替市場でドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産としての需要が後退したことで続落となった。



出所：Bloomberg

4 : 20

◆NY 原油は前日比 1.11 ドル高の 1 バレル=46.04 ドルで取引を終了した。

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置の稼働数が 1 月中旬以来、約 5 ヶ月半ぶりに減少したことで、需給引き締まりの期待から買いが膨らみ、2 週間ぶりの 46 ドル台を付けた。



出所 : Bloomberg

◆◀ 米株式市場 ▶

NY 株式市場は、7 月 4 日の米国独立記念日を控えて薄商いだったが、米金融政策の正常化を巡る議論の活発化に伴い、ボラティリティが高まりつつある中、工業や消費財銘柄が上昇をけん引した。ダウは+62.60 ドル、S&P500 は+3.71 ポイントで引けた。ただし、ハイテク株中心のナスダックは伸びず、-3.93 ポイントで引けた。

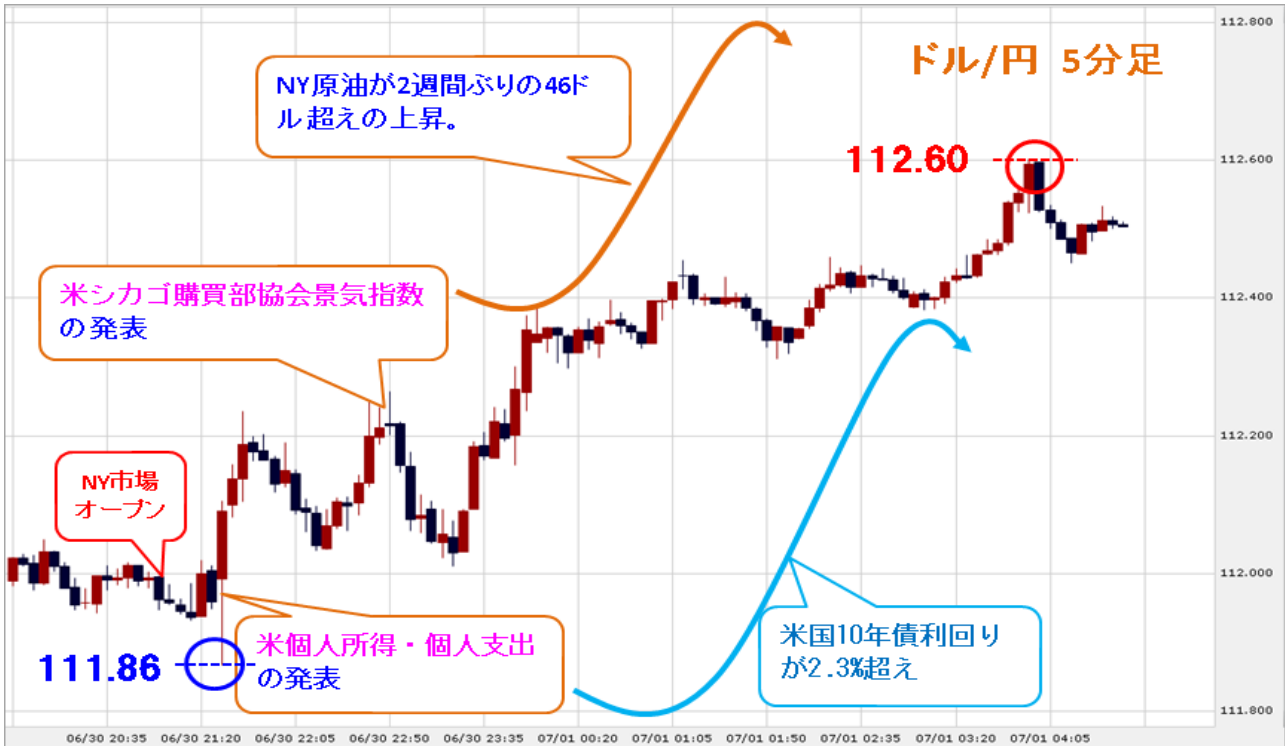


出所 : Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国債利回りの上昇を受けてドル/円を中心に上昇基調となった。ダウ平均株価が上げ幅を一時100ドル超に拡大するなど、米国株式市場が反発したこと、また、米国6月シカゴ購買部協会景気指数が市場予想を上回ったことを受けて、ドル/円はロンドン市場終了までに112.45円まで上昇した。

その後は米国10年債利回りが一時2.3%超の上昇、原油が2週間ぶりに46ドルを回復したことを受けて、ドル/円はさらに上昇し112.60円の日中高値を付けた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。